

令和3年6月14日

令和3年度病害虫防除技術情報（第3号）

和歌山県農作物病害虫防除所

スイカ炭疽病の発生状況について

県中部の露地栽培スイカにおける炭疽病の発生について、令和3年5月26日付け病害虫発生予察注意報第3号を発表したところですが、県北部の露地栽培スイカの一部ほ場においても炭疽病の発生が確認されました。大阪管区気象台発表の1か月予報（予報期間：6月12日～7月11日）によると、向こう1か月の天候は平年と同様に曇りや雨の日が多い見込みとされていることから、今後の気象条件により発生の増加が懸念されます。

1. 対象作物 スイカ
2. 対象地域 県北部
3. 発生時期 梅雨時期（5～7月）
4. 発生状況

- 1) 県北部の露地栽培スイカにおける6月中旬の発生ほ場率は20%（平年7%）、発病葉率は0.3%（平年0.3%）であり、発生ほ場率は過去10年と比べて2番目に高い（表1）。

表1 6月中旬の県北部におけるスイカ炭疽病の発生状況

	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	平年	令和3年 (本年)
発生ほ場率 (%)	0	58	0	0	0	0	0	10	0	0	7	20
発病葉率 (%)	0	3.1	0	0	0	0	0	0.3	0	0	0.3	0.3

注) 平年：平成23～令和2年の平均

5. 防除上の注意事項
 - 1) 発生を確認した場合、発病茎葉や果実（写真1、2）を速やかに取り除き、ほ場の外に持ち出すとともに、5～7日間隔で薬剤防除を梅雨明けまで続ける。
 - 2) 未発生ほ場においても降雨前の予防散布に努める。
 - 3) ほ場の排水性を改善するとともに、降雨の跳ね上がり防止に努める。
 - 4) 防除薬剤は最新の登録情報（農林水産省 農薬登録情報提供システム <https://pesticide.maff.go.jp/>）を参照し、適正に使用する。



写真1 スイカ葉の病斑



写真2 スイカ果実の病斑

和歌山県農作物病害虫防除所
電話：0736(64)2300